

稲作情報(Vol.9)

令和8年9月8日
宮城県石巻農業改良普及センター
石巻地方米づくり推進本部
TEL:0225-95-7612 FAX:0225-95-2999
https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-n/

ほ場により登熟の進度に差があります。
籾の熟色の状況をよく観察して、適期刈取を心掛けましょう。

8月の気象経過

8月の気温は上旬～中旬及び下旬後半に平年を下回りました。日照時間は多照と少照が交互に現れ、8月下旬後半以降は少照となっています。降水量は8月1～3日、11～14日に降雨がありました。また、8月26日以降は降雨日数が多くなっています。

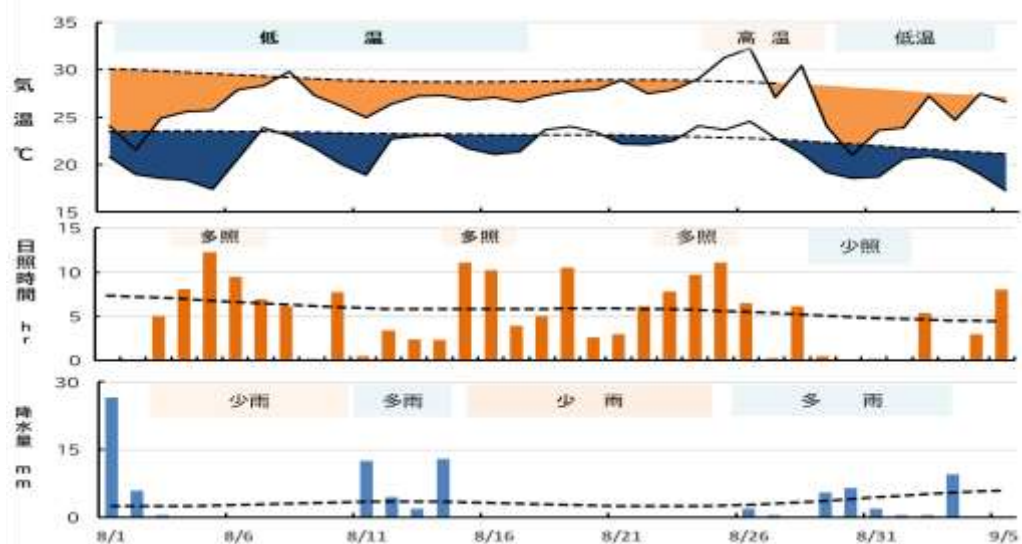


図1 8月の気象経過（アメダス石巻）

水稻の生育状況

＜移植栽培＞ ～㎡当たり籾数は少なめ～

- ◎ ひとめぼれの稈長は平年並～やや短く、穂長は平年並となりました。穂数は広瀬ほ場ではやや少なく、矢本ほ場では平年より多くなりました。一穂籾数が少なく、㎡当たり籾数は平年比91%～99%と、少なめ～平年並となりました。葉色は平年並み～やや濃い状況です。
- ◎ ササニシキの稈長・穂長は桃生ほ場は平年より短く、稲井ほ場は長くなりました。穂数は平年より少なく、一穂籾数は桃生ほ場では平年より少なく、稲井ほ場では多くなりました。㎡当たり籾数は平年比72%～95%と少なくなりました。葉色は桃生ほ場は淡く、稲井ほ場では濃くなっています。

表1 出穂25日後調査結果（移植栽培）

品種名	地区名	出穂後25日調査							備考
		稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	一穂籾数 (粒)	㎡籾数 (粒)	止葉葉色 (SPAD)	止葉葉位 (枚)	
ひとめぼれ	石巻市広瀬	82.2 (99%)	18.3 (99%)	410 (97%)	64.1 (93%)	26,281 (91%)	29.7 (+2.2)	13.2 (+0.6)	() は参考値
	東松島市矢本	78.6 (97%)	18.0 (100%)	507 (112%)	55.3 (88%)	28,032 (99%)	28.2 (-0.7)	12.6 (-0.0)	
	平均	80.4 (98%)	18.2 (99%)	458 (105%)	59.7 (91%)	27,156 (95%)	29.0 (+0.7)	12.9 (+0.3)	
ササニシキ	石巻市桃生	76.1 (93%)	17.4 (97%)	332 (77%)	70.5 (94%)	23,413 (72%)	25.3 (-3.1)	12.4 (-0.6)	
	石巻市稲井	84.8 (105%)	18.4 (102%)	404 (93%)	79.8 (103%)	32,231 (95%)	35.0 (+4.1)	12.8 (+0.1)	
	平均	80.45 (99%)	17.9 (100%)	368 (85%)	75.15 (98%)	27,822 (84%)	30.2 (+0.5)	12.6 (-0.2)	

＜乾田直播栽培＞

- ◎ 直播栽培のササニシキの稈長・穂長・穂数は平年並みで、一穂粒数は平年よりわずかに多く、 m^2 当たり粒数は平年並みとなっています。葉色も平年並みです。
- ◎ 直播栽培のひとめぼれは稈長・穂長は前年より短く、穂数は少なく、一穂粒数も前年を下回っています。 m^2 当たり粒数は前年比67%と少なくなっています。

表2 出穂25日後調査結果（乾田直播栽培）

品種名	地区名	出穂後25日調査							備考
		稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/ m^2)	一穂粒数 (粒)	m^2 粒数 (百粒)	止葉葉色 (SPAD)	止葉葉位 (枚)	
乾直ササニシキ	石巻市河南	84.7 (101%)	18.0 (98%)	563 (98%)	75.5 (102%)	42,469 (99%)	34.2 (+0.2)	12.5 (+0.1)	
乾直ひとめぼれ	石巻市桃生	80.7 (87%)	18.4 (92%)	433 (87%)	60.8 (76%)	26,345 (67%)	32.6 (-3.6)	11.8 (-0.2)	() は前年比

今後の管理

1 適期刈取 ～出穂期間が長引き、収穫適期はほ場により差が大きい状況～

○熟色による刈取適期の予測判定

一般的なひとめぼれ、ササニシキの刈取早限にあたる成熟期は、籾の80～90%が完全に成熟して黄色になり、穂軸が先端から3分の1程度黄変したときとなります。また、ひとめぼれでは、平均的穂数株(枝梗数8)の中位二次枝梗籾の籾色を観察することにより成熟段階を判定でき、刈取適期を予測できます(図2)。

成熟段階Ⅰ：第1位籾が急速に黄化開始(籾黄化判定開始)

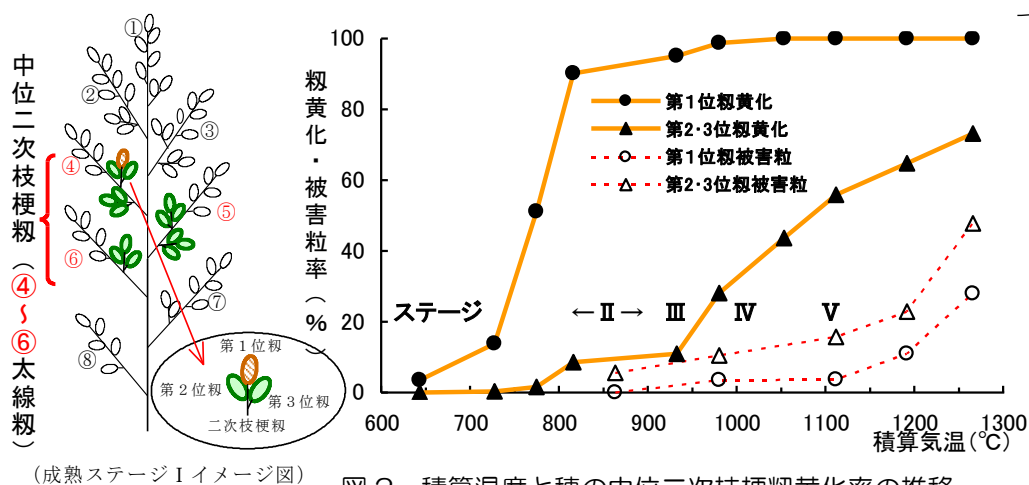
成熟段階Ⅱ：第1位籾がほぼ黄化(90%) (7日以内で刈取早限)

成熟段階Ⅲ：第1位籾が殆ど黄化し(95%)、第2、3位籾が黄化開始(刈取早限)

成熟段階Ⅳ：第1位籾の黄化100%、第2、3位籾が30%黄化(積算気温1000℃程度)

成熟段階Ⅴ：第2、3位籾が50%以上黄化(刈取晩限)

刈取適期



○出穂後積算平均気温、日数による刈取適期の目安

出穂後の積算平均気温及び日数が刈取適期の簡便な目安となり、主要品種の目安は表3のとおりである。出穂期からの本年の積算平均気温（※）を、ひとめぼれの目安（940℃～1100℃）に当てはめると（表4）、出穂期の早かった5月上旬移植の中生品種では刈取適期は9月上旬～中旬となりますが、晩期栽培や晩生品種、直播栽培などで8月10日以降に出穂期に達した場合は、9月下旬頃が刈取適期となります。

品種により若干異なりますが、日平均積算気温1,100℃超過（刈遅れ）では、食味・品質が低下するので、刈取適期内にでもできるだけ早めに刈り取りましょう。㎡当たり籾数が少ないと刈取適期が早まりますが、籾数が多くなっても刈取晩限があまり遅くならないことに注意が必要です。今年度は倒伏したほ場が多めとなっています。倒伏したほ場では、穂発芽による品質低下が起きやすいので、刈取早限になったら直ちに収穫します。

表3 出穂後日数、積算平均気温による品種別刈取適期の目安

品種名	積算気温	出穂後日数	出穂後日数は、気象条件等が平年並に推移した場合を想定。稈実粒数が少ないときや登熟期間の温度が高いときは早まる。1 株総粒数が多いときや登熟期間の温度が低いときは遅れる場合がある。
ひとめぼれ	940～1,100℃	40～45日	
まなむすめ	960℃前後	45～50日	
ササニシキ	930～1,150℃	45～50日	
みやこがねもち	1,000℃前後		
だて正夢	1,020～1,060℃	50日前後	
金のいぶき	1,050～1,150℃	50～55日	
つや姫	1,000～1,200℃		

表4 出穂後の積算平均気温による刈取の目安

出穂期		7/28	7/31	8/5	8/10	8/15	8/17
刈取早限	940℃	9/6	9/9	9/14	9/19	9/25	9/28
刈取適期	1,000℃	9/9	9/12	9/16	9/22	9/28	10/2
刈取晩限	1,100℃	9/13	9/16	9/21	9/27	10/3	10/7

※9/3までは石巻アメダスの平均気温、その後はアメダス平年値(直近5か年)を用いて計算。出穂始期は5%、出穂期は50%、穂揃期は95%の水田で出穂期に達した日。

2 良食味・高品質米に仕上げる収穫・乾燥調製

◎収穫作業

- ・ コンバイン収穫では、籾水分が高いと損傷が多くなるので、籾水分25%以下を目標に刈取作業をしましょう。
- ・ 複数の品種の刈取りを行う場合には、品種が替わる際に十分な清掃を行い、機械内における異品種の混入を未然に防ぐよう注意しましょう。
- ・ 倒伏している場合は、他の稲とは別に「刈分け」を実施し、収穫物に石など異物が混入しないよう注意しましょう。湛水直播は特に倒伏しやすいので、刈取適期に達したら早めに収穫しましょう。

◎乾燥・調製作業

- ・ 収穫した生籾を放置すると発熱して変質米の原因になるので、刈取り後速やかに乾燥機に

張り込み送風しましょう。

- ・ 倒伏した稲や未熟粒の多い稲などを機械乾燥する場合は、二段乾燥(籾水分が18%程度になったら火力乾燥を一時中断し一定時間通風循環後仕上げ乾燥を行う)を行い、水分ムラや胴割米の発生を抑えましょう。
- ・ 正確な水分測定のためには、玄米の測定サンプルから未熟粒を取り除いて測定しましょう。また、こまめに水分測定することで過乾燥を防止しましょう。仕上がり玄米水分は14.5%~15.0%が目標です。
- ・ 籾摺は肌ずれ防止のため、籾の温度を室温まで下げてから行いましょう。また、ロール式籾摺機の場合は、籾(品種)に見合った適正なロール間隔に調整しましょう。
- ・ 異品種の混入を未然に防ぐため、品種が替わる毎に機械類の清掃を徹底しましょう。

東北地方 1 か月予報

(9月5日から10月4日までの天候見通し)

令和8年9月3日仙台管区气象台 発表※抜粋

<特に注意を要する事項>

期間の前半は気温がかなり高くなる可能性があります。

<予想される向こう1か月の天候>

天気は数日の周期で変わるでしょう。平均気温は、高い確率 70%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	東北地方	10	20	70
【降水量】	東北地方	20	40	40
【日照時間】	東北地方	30	40	30

<気温の階級の確率(%)>

		低い	平年並	高い
1 週 目	東北地方	20	50	30
2 週 目	東北地方	10	20	70
3~4週目	東北地方	10	20	70

高温に関する早期天候情報(東北地方)

令和8年9月3日14時30分

仙台管区气象台 発表

東北地方 9月9日頃から かなりの高温

かなりの高温の基準：5日間平均気温平年差 +2.6℃以上

東北地方の気温は、向こう4日間程度は前線や湿った空気の影響で平年並か低いですが、その後は暖かい空気が流れ込みやすいため高く、9日頃からはかなり高くなる可能性があります。

農作物や家畜の管理等に注意してください。また、今後の気象情報等に留意してください。

秋の農作業安全確認運動実施中！

令和8年9月1日から令和8年11月30日まで

『徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策』

夏の熱中症等対策声かけ期間

令和8年7月1日から令和8年9月30日まで

『いのちをうばう、夏のひとり作業』